

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 26 年 6 月 24 日(火) 19 時 00 分～21 時 15 分
3. 理事総数：9 名
4. 出席者 監事：小金澤賢司
理事：比嘉靖、安里克也、比嘉一仁、石川丈、土田真也、桑江良貴、下里綱、山城峻、久貝明人
その他：第 5 回訪問リハビリテーション地域リーダー会議報告者(喜田浩司・高良圭・高嶺めぐみ)

【審議事項】

1) 事務局

1. 会員動向について 【承認】

【入会：3 名】

2. 日本作業療法士協会会員資格喪失者について 【承認】

対象者 35 名。県士会員の資格も喪失とするか。

⇒県士会に入会している者は、一旦会員資格喪失とするが、再入会(協会・県士会とも)を促す。

会員資格喪失の場合でも、昨年度までの会費に未納があれば徴収が必要(県士会入会者を財務部へ報告)。

3. 物品購入について 【承認】

(1) 電話機(事務局)：液晶が映らない。留守番電話機能が使えない。1 万円以下で購入可能と思われる。

(2) ノートパソコン(広報部)：windows XP のため。10 万円以下で。

⇒(1)(2)とも予備費から捻出。

4. 倫理委員への相談方法(フローチャート)について 【作成の方向で承認】

フローチャート方式等での具体的な相談方法の広報が必要ではないか。

⇒委員会スタート時の資料を見直し、委員長も交えて検討していく。

比嘉会長から、広報部(中村副部長)に HP での掲載方法等について確認していく。

2) 比嘉会長

1. IT 機器以外事業「作業療法が行う IT 活用支援説明会」について 【承認】

沖縄県総合福祉センターにて、平成 26 年 9 月 13(土)・14(日)開催予定。

⇒沖縄県脊髄損傷者協会(全国脊髄損傷者連合会沖縄支部)へ後援を依頼していく。

【報告事項】

1) 事務局

局長：久貝明人

1. 会員の動向について

【異動：9 名】

【改姓：2 名】

【退会：1 名】

【休会：1 名】※応募締切が過ぎているが、広報が遅れた等の事もあり、今年度に限り認める。

2. 受理文書について

日本作業療法士協会(「第 12 回協会・都道府県士会合同役職者研修会」の開催について、会員の除名処分について)、
他都道府県士会ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(福島、兵庫、京都、神奈川、群馬、奈良、山口、石川、岡山)、
他団体ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(沖縄県手をつなぐ育成会、沖縄県脊髄損傷者協会、沖福連、若竹福祉会、
沖縄県理学療法士協会)、
沖縄県医師会(沖縄県在宅医療連携体制推進委員会委員の推薦及び開催について、26 年度沖縄県医師会医療に関して講座)、
都道府県作業療法士会連絡協議会(平成 26 年度都道府県作業療法士会連絡協議会総会のお知らせ)、
友愛会(友愛会年報及び豊見城中央病院医学雑誌)、
沖縄県保健医療部(第 41 回理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会開催について)、
北那覇税務署(源泉所得税の改正のあらまし)、
おもと会(大浜方栄偲ぶ会のご案内)、
沖縄県地域統括相談支援センター(がんサロン研修会開催のお知らせ)、
沖縄県精神保健福祉協議会(臨時総会のご案内)、
那覇市役所(法人市民税減免決定通知書)、
東日本大震災リハネットワーク(東日本大震災ボランティア活動記録リハビリ専門職たちの日記)、
沖縄県子ども生活福祉部高齢福祉介護課(沖縄県若年性認知症実態調査報告書)、
沖縄県那覇県税事務所(法人県民税の免除承認通知書)

3. 平成 26 年度前期総会について(詳細は HP へ掲載予定)

開催日時：平成 26 年 6 月 14 日 19 時 00 分～20 時 00 分

開催場所：沖縄県総合福祉センター 第 7 会議室

出席会員数：419 名(本人出席：24 名、委任状出席：395 名) 会員総数：648 名

議長：嘉数栄司氏(沖縄リハビリテーション福祉学院)

書記：神山育子氏（大浜第二病院）、前田美奈氏（宜野湾記念病院）

議案について 第1号議案：平成25年度事業報告⇒承認

第2号議案：平成25年度決算報告⇒承認

第3号議案：平成26年度予算報告⇒承認

※県への報告は今週中に郵送で行う予定。

4. 事務員について：6月1日付で1名採用。

勤務日：火・木曜(13:30～16:30)、水曜(9:00～13:00)

2) 財務部

部長：山城峻

1. 会費について（5月1日～5月31日）

会費収入：7件（県士会指定口座への直接納入：7件、コンビニ納入分：0件）

2. 会費納入率（5月末時点）

平成25年度：27.9% 平成26年度：1.7%

3. 会計打ち合わせ：6月3日（火）

3) 学術部

部長：石川丈

1. 研究会案内について

2団体の研究会開催案内をFAX送信実施。

2. 学術誌「沖縄県作業療法研究～第7号～」作成について

今回発刊号より印刷会社へ依頼する。投稿規定に関しては、大きな変更はせず、これまで通りとする。

4) 教育部

部長：土田真也 1.

1. 日本作業療法士協会生涯教育制度基礎ポイントシール

平成25年度 1500枚受け取り、944枚使用、残部556枚返却

平成26年度分申請1200枚 →受け取り済み

士会裁量ポイントなど配布可能です。

9月のITレンタル事業説明会＝県士会としては研修会としての共催での配布も可能。

2. 士会現況調査 教育部研修会情報提出

3. 現職者共通・選択研修実績およびアンケート 沖縄分入力済み

現在九州ブロック長として、九州8県のアンケート回収・集計作業中

4. 現職者共通研修開催準備：7月27日

会場：沖縄リハビリテーション福祉学院

講座・講師

「作業療法生涯教育概論」比嘉靖（沖縄県立中部病院）

「作業療法における協業・後輩育成」兼城賢也（ちゅうざん病院）

「職業倫理」安里克也（オリブ山病院）

「保健・医療・福祉と地域支援」田村浩介（いきがいのまちデイサービス）

「実践のための作業療法研究」西村正彦（琉球大学医学部脳神経外科）

「作業療法の可能性」金城知子（沖縄リハビリテーション福祉学院）

「日本と世界の作業療法の動向」吉岡美和（沖縄リハビリテーション福祉学院）

下地みさ子（沖縄リハビリテーション福祉学院）

比嘉靖（沖縄県立中部病院）

「事例報告と事例研究」嘉数栄司（沖縄リハビリテーション福祉学院）

近日中に案内を全施設にFAX、ならびにHP掲載予定。

5. 事例検討会①：9月7日 現在発表者募集中：締め切り7月31日

6. その他 今後の事業日程

事例検討会②：2月1日

現職者選択研修（精神障害）：未定

7. 生涯教育受講登録システム

システム変更終了（協会から連絡あり）→今後、昨年度分、そして今年度分を適宜登録していく予定。

5) 事業部

理事：下里綱

1. 県民健康フェアについて

①内容：昨年同様でパネル・ポスター・自助具展示、相談コーナー。自助具は各施設にて持ち寄り事業部ミーティングで展示品を検討する。

②準備：テーブル5台、椅子10脚。足りない場合は当日補充可能とのこと。『作業療法』についての配布用パンフレットはOT協会へ問い合わせる（久貝事務局長へ確認する）。今後のOTフェアへの利用も検討。

③注意事項：ゆうりきやーのインタビューはリハビリ枠（PT・OT・ST）で1人。今回はPT担当。

2. OT フェアについて

①日時：9月28日（日）にて仮予約。

サンエー西原シティーへ企画書・公文書の提出準備を進める。

②内容：パネル展示・作品展示（創作活動の体験なども含む）、相談コーナーの設置、ミニ講演会などを予定

※1 認知症説明・予防パネル展示について、認知症説明は若松病院の中野さん、泰さんに当日協力・対応を依頼する予定。展示のほかミニ講演会も検討する。

※2 作品展示コーナーについては、作り方の説明図・文の提示を行う。作品展示は小児領域のみでなく、造形研究会にも連絡し作品展示を依頼する。また、在宅・施設で制作可能な作品を作る体験コーナーを設置検討。その際、当日研究会所属の方に対応依頼予定。

※3 告知方法はポスターのほかラジオ宣伝も検討。前年度は高校や市役所に郵送したが特に集客に反映していない。年代を考慮し、ラジオでの宣伝の方が周知しやすい印象。ポスター・ビラ宣伝は各病院・学院のみに限定し、ラジオは日程近づいた際に告知可能か交渉予定（**新聞の論壇も検討**）。

※4 パネル制作依頼については各部門にパネル作成依頼。身障領域は宜野湾記念病院、精神領域はもとぶ記念病院、新垣病院、老年期領域は老健施設はまゆう、老健施設かりゆしの里、若松病院、訪問領域はごきげんリハビリクリニック、小児領域は名護療育園、小児発達センター、大浜第二病院（小児領域の訪問リハの紹介）

6) 広報部
特になし。

部長：久田直希

7) 福利厚生部
特になし。

部長：桑江良貴

8) 渉外部

部長：安里克也

1. 平成 26 年度芸術文化講座開催等事業について

9月17日(水)：ふれあいコンサート(障がい者雇用月間) サンエー経塚シテイ

11月11日(火)～11月16日(日)：第10回こころの芸術文化フェスティバル 県立博物館

10月2日(金)：次回運営委員会 安里副会長参加予定

9) 保険部
特になし。

理事：比嘉一仁

10) 比嘉副会長

1. 生活行為向上マネジメント推進委員会について：

5月24・25日開催。熟練者を育成していくために事例集めを積極的に行っている。

協会より、一士会につき10万円(5万円×2)の予算を付けている。

11) 比嘉会長

1. 協会・都道府県連絡協議会(5月)

2. 地域包括ケアシステム連絡会議(6月9日)

3. 地域会議(福岡：6月28日、29日)

12) その他

1. 法人移行準備委員会

準備委員：石川丈

移行登記完了書を作成し、認可通知書、認可書、全部証明書などを含めて、行政庁および旧主務官庁へ郵送およびインターネット申請を行った。

2. 第12回沖縄県作業療法学会について

学会担当理事：石川丈

開催日：平成26年11月2日(日)9:00～

会場：沖縄県総合福祉センター ゆいホール

テーマ：沖縄県における地域社会の未来 ～地域における作業療法の可能性～

内容：①口述発表およびポスター発表

②シンポジウム ⇒6月26日(木)高齢福祉課職員と比嘉会長等で顔合わせ及び企画について話し合いを行う。

※6月21日に演題募集および抄録募集に関する案内をFAX送信済み。開催内容や予算案の作成を早急に実施していきます。次回の会議が7月2日(水)19:30～県立中部病院で開催。

3. 第5回訪問リハビリテーション地域リーダー会議からの報告

訪問リハビリ委員会：喜田浩司・高良圭・高嶺めぐみ

開催日：平成26年5月16(金)～17日(土)

会場：東京都港区お台場 タイム24ビル5階(南研修室)